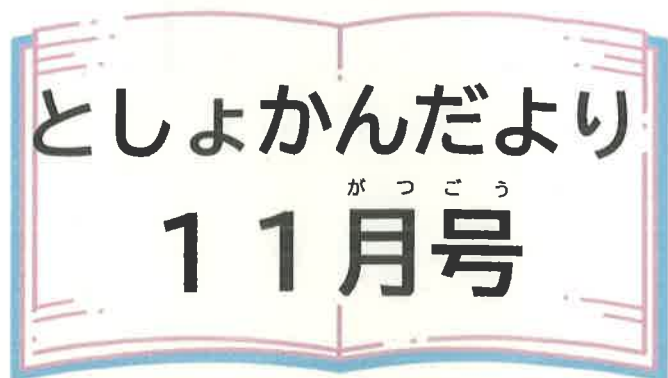




なか い ま し ょ う が っ こ う と し ょ し つ ね ん が っ ほ う こ う
仲井真小学校図書室2025年11月発行

あたらしい本のおしらせや
としょかんのイベントなど
いろいろなとしょかんに関する^{かん}ことを
毎月お伝えします。



ひとにやさしく、じぶんにやさしくしよう。

11月は人権月間です。人権とはだれもが生まれた時から持っている「自分らしく生きる」権利の事です。
みんなの人権をまもるためには、「みんなとなかよくする」「いのちをたいせつにする」ことが大切です。
人権月間ではみなさんの学年フロアに人権についてかんがえるおすすめの本をおいています。
ぜひよんでみてくださいね。



じんけんげっかん 人権月間のおすすめの本



みえるとかみえないとか

ヨシタケシンスケ/さく 伊藤亜紗/そうだん アリス館
自がみえないひとが見ている世界と自がみえ
るひとが見ている世界はどうちがうんだろ
う？おなじところもあるのかな？
ちがいをかんがえてたのしんでみよう！

ことばいいかええほん ふわふわとちくちく

齋藤孝/監修 川原瑞丸/絵 日本図書センター
こころがいたくなるちくちくことばを、やさしい
ふわふわことばにいいかえてみよう！
「うるさい」より「ちいさなこえでおはなしして」と
いわれたほうがやさしいきもちになれるかも。

せ かい にん むら 世界がもし100人の村だったら

池田番代子/再話 C. ダグラス・ラミス/対訳 マガジンハウス
約82億人の人たちを 100人の村にちぢめる
といろんな角度から世界をみることができます。
みんなは 100人のうちの何人にはいるの
かな？

せ かい じんけん せんげん え ほん みんなたいせつ 世界人権宣言の絵本

東菜奈/構成・訳 渋谷敦志/写真 岩崎書店
「世界人権宣言」ってなんだろう？
自分らしく生きるってなんだろう？
人権月間の今にぴったりな絵本です。

としょかんからのおねがい

ほん 本はだいじにつかいましょう！

本にのりがくっついてページがめくれなくなったり、えんぴつでらくがきをしたり、クレヨンでよごれてしまったりいろんなことでこわれてしまっている本がたくさんあります。
としょかんの本は仲井真小学校みんなのもので
す。
本はだいじにいていねいにつかってください！

保護者のみなさまへ

今月のファミリー読書の日は16日(日)です。

那覇市では、毎月第3日曜日の「家庭の日」の取り組みとして「ファミリー読書の日」を推進しています。

ぜひ、家庭で「ファミリー読書」を楽しんでみてください。

仲井真小学校としょかんだよりでは、毎月の「家庭の日・ファミリー読書の日」をお知らせしています。